一般社団法人 東京都中小企業診断士協会 城南支部 ／ 2026年度 国際オープンセミナー

エネルギーは、いま国家が振るう「武器」である。

武器としての エネルギー地政学

―「持たざる国」日本の進むべき道 ―

講師 **岩瀬 昇** 氏 エネルギーアナリスト



お申込対象｜中小企業経営者、および中小企業診断士をはじめとする国際化・地域産業振興の支援者の皆さま。
国際ビジネスに興味のある学生さん他、ご参加を心よりお待ちしております。

開催日

2026年

12月5日（土）

受付開始	14:00
開　　会	14:30
講　　演	14:40 – 16:00
質疑応答	16:00 – 16:20
懇 親 会	17:00 –

会場　【ハイブリッド開催】

東京都立産業貿易センター　＆ オンライン
浜松町館　第3会議室

〒105-7501　東京都港区海岸1-7-1
東京ポートシティ竹芝

定　員　会場・オンライン　各 150名（先着順）

参加費（セミナー）　一般 2,000円／学生 無料

申込方法　Peatix
下記2次元コードよりお申込み下さい

URL：
https://peatix.com/event/5213570

※ 定員になり次第、締め切らせていただきます。

講演概要

ロシア・ウクライナ、中東情勢、そして米中対立 。
エネルギーはいま、経済を支えるインフラであると同時に、国家が振るう「武器」となりました。
三井物産・三井石油開発で43年間エネルギーの最前線に立ち、通算21年の海外勤務を経験した岩瀬氏が、資源をめぐる各国の思惑と、揺らぐ国際秩序を読み解きます。
エネルギーを「持たざる国」である日本は、これからどこへ向かうべきか。中小企業の経営にも通じる、長期の視座をお話しいただきます。

講師

エネルギーアナリスト

岩瀬 昇 氏

東京大学先端科学技術研究センター
シンクタンク「ROLES」上級客員メンバー／「金曜懇話会」代表世話人
東京大学法学部卒業。1971年三井物産入社。香港、台北、ロンドン、ニューヨーク、テヘラン、バンコクでの延べ21年間の海外勤務を含め、43年間エネルギー関連業務に従事。2010年三井石油開発常務執行役員、2012年同社顧問。2011年より、新興国とエネルギーに関する勉強会「金曜懇話会」代表世話人。エネルギー市場動向の分析と価格予測を専門とし、現在も分析記事を発信し続けている。

主な著書　『武器としてのエネルギー地政学』（ビジネス社）、『日本軍はなぜ満洲大油田を発見できなかったのか』『石油の「埋蔵量」は誰が決めるのか?』『原油暴落の謎を解く』（いずれも文春新書）ほか

主　催　一般社団法人 東京都中小企業診断士協会 城南支部 国際部
お問合せ　johnankokusai@gmail.com
城南支部　https://www.rmcjohan.org/